Windows 11へのアップグレード方法

【ご注意】

Windowsをアップグレードする際は、あらかじめデータのバックアップやご使用の周辺機器、ソフトウェアの対応状況をご確認ください。

※Windows11へのアップグレード方法について二通りの方法をご紹介します。

◆Windows アップデートからのアップグレード

Windows11へのアップグレードをWindows Updateから実行する方法をご紹介します。 以下の手順で作業を行います。

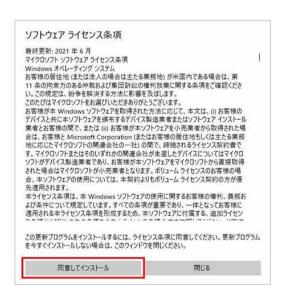
1. 「スタート」 \rightarrow 「設定」 \rightarrow 「更新とセキュリティ」と進み、Windows Update の画面で、 「Windows 11 へのアップグレードの準備ができました一しかも無料です!」 と表示されていれば アップグレードすることができます。 「ダウンロードしてインストール」 をクリックします。

Windows Update



2. 【ソフトウェア ライセンス条項】が表示されます。

内容を確認し「同意してインストール」をクリックするとWindows 11 へのアップグレードが開始されます。



3.ダウンロード \rightarrow インストールと進み、再起動後 Windows 11 へのアップグレードが開始されます。



※この間は引き続きパソコンを使用する事が出来ます。



4.再起動が数回行われます。作業中のファイル等がある場合は再起動前に保存して閉じてください。 Windows11 へのアップグレードには時間がかかります。時間に余裕のある時に行って下さい。



5.再起動が数回繰り返されたのちWindows 11 へのアップグレードが完了します。

◆Windows 11インストールアシスタントを利用するアップグレード

「Windows 11インストールアシスタント」を使ったアップグレードをご紹介します。 すぐにアップグレードをしたい場合、アップグレード通知が届いていないという場合は Windows11インストールアシスタントツールを使用する方法がスムーズにアップグレードが行えます。

- 1.Windows 11 インストールアシスタントページにアクセスします。 https://www.microsoft.com/ja-jp/software-download/windows11
 - ※【Windows11 ダウンロード】等で検索しても出てきます。
- 2. 「今すぐダウンロード」よりツールをダウンロードします。



3.ダウンロードしたファイルをダブルクリックしインストールアシスタントを起動します。



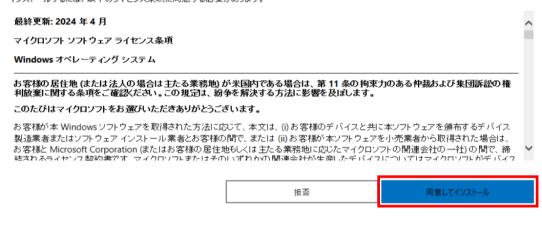
4.起動後、表示される「ライセンス条項」を確認し「同意してインストール」をクリックします。

■ Windows 11 インストール アシスタント - ×

Windows 11 のインストール

この PC は、Windows 11 をインストールするための最小システム要件を満たしています。Windows 11 の一部の機能を利用したり、一部のアプリを実行したりするためのシステム要件は、Windows 11 の最小システム要件を上回っている可能性があることにご注意ください。Windows 10 の一部の機能は Windows 11 では使用できません。詳細については、デバイスの仕様をご覧ください。

インストールするには、以下のライセンス条項に同意する必要があります。



5.インストールを開始すると自動的にダウンロード→ダウンロードの確認→インストールと進みます。 インストールが完了すると「Windows11をインストールするには…」と表示されます。

「今すぐ再起動」をクリックして再起動をします。

Microsoft

※「サインアウトしようとしています」と表示されます。再起動されない時は手動で再起動をして下さい。

Windows 11 をインストールするには、PC を再起動する必要があります
作業内容を保存し、PC を接続して、電源を入れたままにしてください。[後で再起動] を選択すると、PC を使用していないときに自動的に再起動します。

再起動までの時間:
28:58

後で再起動する 今すぐ再起動

Microsoft

6.再起動が数回行われます。作業中のファイル等がある場合は再起動前に保存して閉じてください。 Windows11 へのアップグレードには時間がかかりますので、時間に余裕のある時に行って下さい。



7.再起動が数回繰り返されたのちWindows 11 へのアップグレードが完了します。